

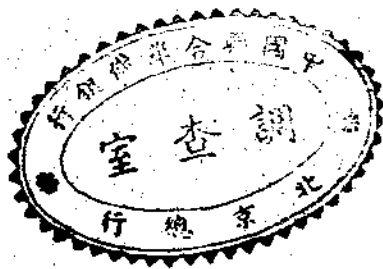
行外配付第一〇五號

行內限

週報

第二〇三號

自康德七年十二月八日
至同 同 十四日



滿洲興業銀行調查課

週報 第二〇三號 目次

頁

△週間滿洲重要日誌 一

△週間國外重要日誌 一

△滿洲財界事情

新勞務對策 四

電氣事業ノ統制 滿洲電業株式會社ノ改組 七

國內機械工業ノ組合組織化 七

週間發表經濟統計 九

△日本財界事情

昭和十六年度一般會計豫算案閣議決定 一〇

國家總動員法關係六勅令要綱案決定 一二

地方金利ノ平準化促進 一五

簡易保險積立金運用委員會 一六

東京卸賣物價（十一月分） 一七

株式市況 一八

金融事情 一九

△支那財界事情

華北農業生產力擴充計畫大綱 二二

英國、對重慶借款發表 二三

重慶對蘇茶葉輸出協定二調印 二四

△諸表

營行週末主要勘定殘高 二五

滿洲中央銀行券、日本銀行券、朝鮮銀行券發行高 二六

海外爲替相場、海外金銀塊相場 二七

株式相場、東京短期 二八

同、奉天、大連短期 二九

商品相場、大阪綿布、棉花、神戸豆粕 三〇

重要商品公定價格、大豆、豆粕、豆油及主要糧穀 三一

重要商品公定價格 1 米穀、綿糸布 三二

同 1 砂糖 三三

新穀出荷獎勵金一覽 三四

◎ 週間滿洲重要日誌

十二月十一日

△本日ヨリ二十日マデ國民貯蓄實踐歲末旬間ヲ實施

◎ 週間國外重要日誌

十二月八日

△日本、上海方面陸軍最高指揮官更迭、澤田茂中將新任。

△支那、華北政務委員會第二次全體委員會議開催。

九日

△米國、短期國防證券（期限五ヶ年、免稅特典ナシ）五億弗發行ヲ發表。

十日

△日本、昭和十六年度一般會計豫算案閣議決定（總額六十八億六千三百萬圓）。

△昭和十五年度第三、四半期改訂物動實施計畫、同第四、四半期物動計畫及昭和十六年度同計畫概要閣議決定。

△英國、蔣介石政權ニ對シ一千萬磅ノ借款供與ニ決定。

△米國、鐵鋼、銑鐵、鐵合金並ニ特定鐵鋼製品及同半製品ニ對シ輸出許可制ヲ適用、十二月三十日ヨリ實施ノ旨發表。

十一日

△日本、樞密院本會議、日泰、日イラン條約ヲ可決。

△支那、華北政務委員會第二次全體委員會議終了。

十二日

△支那、國民政府首腦部異動發表、行政院副院長、財政部長周佛海氏兼任、外交部長徐良氏、駐日大使褚民誼氏新任。

△ハンガリー、ユーゴスラヴィヤ友好條約調印。

△獨ソ國境確立發表。

△歐洲、羊毛輸出取引ヲ停止。

△南阿、日本汽船關東丸ヲ抑留、積載貨物積降ヲ要求。

十三日

△日本、日華基本條約ニ基キ國民政府ニ永翔號以下軍艦九隻及青島外三兵營ヲ返還。

△支那、國民政府、海軍北支方面駐留部隊創設。

十四日

△日本、第十四回國家總動員審議會、貿易ノ統制ニ關スル勅令、新聞紙等ニ對スル掲載ノ制限ニ關スル勅令、生活必需物資ノ統制ニ關スル勅令、森林及原野ノ價格統制ニ關

スル勅令、臨時農地價格ノ統制ニ關スル勅令、臨時農地等ノ管理ニ關スル勅令各要綱案ヲ可決。

△伊土通商協定調印。

△アルゼンチン、ウルグワイ防衛協定調印。

△佛國、ラヴアル副首席兼外相、リペール文相罷免、フランキン外相、シユヴァリエ文相新任。

◎ 滿洲財界事情

新勞務對策

政府ハ勞働力ノ涵養確保ガ資金、資材ト共ニ滿洲産業開發上極メテ重要デアルノニ因リ、
曩ニ勞働統制法ヲ改正強化スルト共ニ勞働者ノ募集、移動防止、賃銀其ノ他勞働者ノ福利
策ヲ強化實施シ來ツタガ、近來資金、資材等ノ取得ガ一層窮屈化スルニ伴ヒ勞働力ノ
ニ活用スルコトガ要請サル、ニ至ツタノデ民生部ヲ中心ニ勞務行政ノ新對策ニ付考案
所、此ノ程具體的方策ヲ決定シ、鑛工業、農業、土建業等各部門ヲ通ジテ有機的ニ之ヲ
施スルコト、ナツタ。

新方策ハ勞働力ノ開拓確保、勞働者ノ保護、輔導、勞働統制ノ強化徹底ニ關シ夫々新對策
ニ即應スル具體策ヲ定メタモノデ、其ノ主要點左ノ通りデアル。

△勞働力ノ開拓確保

康德八年度國內勞働力需給調整

勞働力ノ適正ナル供給特ニ基礎産業タル石炭、製鐵部門勞働力ノ量的集積、質的向上
ノ要求ニ即應スル爲國外勞働力依存及國內農村勞働力ノ臨時的、無計畫的ナ勞働力吸
引形態ヨリ分化獨立シ鑛工業部門ニ對スル新勞務態勢ヲ創始スル

(1) 國內勞働力ノ供給配分

國內勞働力全需要量ニ對スル供給可能量ノ不足ニ對處シ差當リ「康徳八年度勞働者團體募集豫定表」「康徳八年度炭礦勞働者需要表」「勞力配分基準ニ關スル件」「勞力配分基準勞力配給順位指定」ノ各根本策ヲ決定シ、之ニ基キ國內一般勞働者體裕調整ノ圓滑ナル遂行ヲ期ス

(四) 家族持定着勞働者ノ增量確保

鑛工部門ノ家族持定着勞働者ノ増加ヲ圖リ炭礦部門ニ對シテハ必要ニ應ジテ特ニ勞働力ノ保有義務制ヲ實施シ熱河、錦州、安東等南滿各省家族持農業勞働者ノ鑛山工場ヘノ移住ヲ積極化スル

(五) 國內勞働者募集地盤ノ設定

農業勞働需要量ノ増大ニ伴フ季節的農業勞賃ノ昂騰ト鑛工業部門勞賃トノ不均衡ヨリ生ズル鑛工部門ノ勞力不足ト其ノ質的低下ニ對處シ農村勞働力ト鑛工業勞働力ノ血縁的、地縁的紐帶ヲ緊密化シ鑛工業部門勞力ノ計畫的補充ヲ圖ル一方勞力供出ニ基ク農產物ノ減收ヲ防止スル爲康徳八年度ニハ差當リ炭礦勞働者ノ募集地盤ヲ指定シ募集地、就勞地ノ有機的聯關ヲ保チツ、勞工協會ト協力ノ上地元勞働力ノ活用、炭礦勞力資源ノ涵養確保ヲ期スル

右ノ外勞働者募集機構ノ整備充實（滿洲勞工協會下部機構ヲ充實強化スルト共ニ勞工協會ノ統制募集地域ヲ擴大シ募集統制ヲ強化スル）婦女子竝ニ兒童勞働力ノ活用ガ企

圖サレテ居ル。

△労働者ノ保護輔導

労働者ノ保護管理

勞務監督官位ニ勞務管理官制度ヲ新設シ事業主ニ對スル勞務監察ノ實施、勞務管理ノ指導ヲ積極的ニ行フ尙食糧其ノ他生活必需品配給ノ合理的調整方策ヲ研究中デ明年度ヨリ勞需トシテ設定確保サレル筈デアアル。又労働者保有施設ノ運営指導トシテハ各省ヲシテ勞工協會ト協力ノ上保有施設ノ指導監督ニ當ラシメ尙冬期間ノ作業副業ヲ研究セシメ以テ冬期労働力ノ保有方策ヲ考究樹立スル。其ノ他無籍労働者ノ處理、不具癈疾労働者ノ救済ニ付考慮サレテ居ル。

△労働統制ノ強化徹底

勞務監督ノ徹底

労働統制關係法令位ニ統制協定ニ違背スル事業者ニ對シ嚴罰主義ヲ以テ臨ミ、統制ノ徹底的滲透ヲ期スル

右ノ外農業労働賃金調整、労働統制法施行規則中改正（統制ノ範圍ヲ漁業ニ迄擴大）等ニ依リ統制ガ強化サレルコト、ナツテ居ル。

電氣事業ノ統制—滿洲電業株式會社ノ改組

我が國各種産業ノ發展ニ對處シ、國內水火力電氣事業ヲ一元的ニ經營シ、以テ豐富且低廉ナル電力ノ供給ヲ確保センガ爲、政府ニ於テハ今同滿洲電業株式會社ヲ特殊會社ニ改組、發電、送電、配電事業並ニ之ニ附帶スル事業ノ綜合的經營ニ營ラシメルベク、滿洲電業株式會社法ヲ立案審議中デアツタガ、十二月十一日ノ國務院會議ニ於テ之ヲ可決シ、近ク公布實施スルコト、ナツタ。

同法ニ依ル新會社ノ資本金ハ現在ノ一億六千萬圓ヨリ三億二千萬圓ニ倍増増額サレルコトトナツテ居リ、今後ノ事業トシテハ政府ニ於テ直營經營シタ各地水力發電設備ノ受託經營、特設江水力發電會社發生電ノ國內配電等其ノ最モ注目サレルモノデアアル。

(滿洲電業株式會社法ハ十二月二十一日公布、即日施行セラレタ)

國內機械工業ノ組合組織化

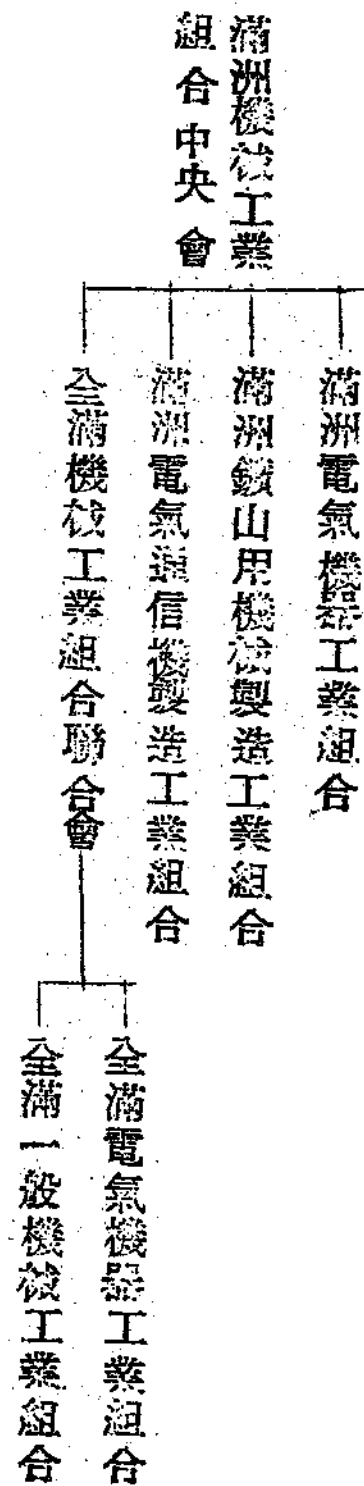
我が國機械工業部門ヲ體系組織化シ、時局ノ要請ニ即應スル爲、遠般全滿機械工業者ヲ網羅シテ滿洲機械工業組合中央會及其ノ下部組織トシテ全滿機械工業聯合會ガ結成セラレ、國內主要機械工業ハ總テ其ノ體系下ニ統轄サレルコト、ナツタ。

同中央會ハ全滿機械工業者ノ中核的團體デアツテ、其ノ事業ハ生産並ニ價格ノ統制、機械

工業部門全般ニ對スル資料ノ業種別、組合別割當配給、機械工業ニ關スル綜合的企畫立案、技術、經營上必要ナル指導、調査、研究等ヲ行フコト、ナツテ居ル。而シテ其ノ組織ハ左表ノ如ク大ヾ一〇一ノ業種別組合及全滿機械工業組合聯合會ハ綜合統制機關タル中央會ニ直屬シ、全滿電氣機器工業組合及一般機械工業組合ハ聯合會ニ從屬サレルコト、ナツテ居ル。

(大ヾ一〇一)

(中ヾ一〇一)



右ノ外未ダ結成サレテ居ナイ大中ヾ一〇一モ漸次組合ヲ結成シ本組織下ニ參加スルモノト見ラレ、尙國東州所在機械工業者ハ差當リ本組織化カラ除外サレテ居ルガ、之モ今後滿關兩當局ノ折衝ニ依リ參加ガ實現スルモノト見ラレテ居ル。

週刊發表經濟統計

△全國手形交換所交換高

十一月分

地名	本月中		前月中	
	枚數	金額	枚數	金額
新 京	三六六〇〇	一三〇〇四三三三〇	三三九一一	一二三〇〇四九八七
奉 天	五六七二〇	一五六〇三六〇八二	五四九二四	一四九七七一七九九
營 口	一八三一一	一〇八三九九七二六	一八四〇四	一〇五三九九〇三四
安 東	一〇四五〇	二二〇〇九二二〇九	九六〇二	一六三三九四九二七
哈 爾 濱	二九七八五	一三三二〇三七一〇七	二六九七六	七八三二一三二六二
大 連	五五一九五	三〇四四〇六六六六	五五四七五	三〇〇〇一八一四三六
合 計	一〇〇二一一	七九七〇六二四〇八七	一九三二九三	六八五〇一九三〇八九〇
前月比	(+) 五八二八	(+) 一一一〇四三二〇六二七		

◎日本財界事情

昭和十六年度一般會計豫算案閣議決定

昭和十六年度一般會計豫算案ハ大藏省議、次官會議ノ審議ヲ經テ十二月十日閣議ニ附議、原案通り可決シタ。豫算總額ハ六十八億六千三百萬圓デ、一五年度當初豫算ハ五、八二二(百萬圓)ニ比シ十億四千百萬圓ノ増加デアアル。新規經費ノ主ナルモノハ軍備ノ充實ニ關スル經費、臨時軍事費特別會計ヘノ繰入、軍人援護ニ關スル經費、生産力ノ擴充ニ關スル經費、經濟統制ニ關スル經費等ガ中心トナツテキル。尙公債發行額ハ十八億八千萬圓デ、前年度當初豫算ニ比シ二億一千萬圓ノ増加デアアル。同豫算案ノ概要左ノ通りデアアル。

(單位百萬圓)

歳入	經常部	三、七九〇
	臨時部	三、〇七二
	普通歳入	一、一一二
	公債金	一、八八〇
	前年度剩餘金繰入	八〇
計		六、八六三

歲出

經常部
臨時部

計

三、三二〇

三、五四二

六、八六三

△公債金內譯

震災善後公債三、道路公債一六、歲入補填公債一、八六〇、計一、八八〇

△各省別歲出內譯

所管別	經常部	臨時部	計
皇室費	四	一	四
外務省	二三	四六	七〇
內務省	三八二	二一四	五九七
大藏省	一、三三〇	八〇四	二、一三五
陸軍省	三三〇	一、〇五七	一、三八七
海軍省	四六四	七七六	一、二四一
司法省	五五	五	六一
文部省	一八二	三一	二一三
農林省	六九	一五八	二二八

商工省	一〇	一八五	一九六
遞信省	三六一	一〇五	四六六
拓務省	三	七六	八〇
厚生省	一〇〇	七九	一八〇
計	三、三二〇	三、五四二	六、八六三

右ノ如ク一般會計豫算案ハ決定シタガ、未ダ臨時軍事費追加豫算ガ決定セヌノデ、十六年度豫算總額ガ幾何トナルカハ判明セヌ。然シ既ニ一般會計ニ於テ前年度ニ比シ十億四千百萬圓ヲ増加シテ居ルノデ、總額ニ於テモ前年度ニ比シ相當膨脹スベキコトハ想像ニ難クナイ。而シテ高度國防國家建設ニ邁進スベキ事變第五年ノ戰時豫算トシテ、且日獨伊同盟成立後ノ國際關係ノ難局ニ對處センガ爲或ル程度ノ膨脹ハ已ムヲ得ナイトサレル所デアルガ、又資材需給ノ窮屈化、公債消化ノ源泉タルベキ資金蓄積ノ實績等ノ實情ヨリシテ豫算實行ニ際シテハ極力壓縮ヲ圖ルベキデアルトノ見解ガ各方面カラ寄セラレテキル。

國家總動員法關係六勅令要綱案決定

日獨伊三國同盟締結後ノ内外情勢ニ對處スル貿易統制ヲ始メ、九、一八價格停止令ノ適用ヨリ除外セラレテキタ農地、立木等ノ價格停止、生活必需品ノ需給調整等國民經濟再建ノ爲ノ總動員態勢ヲ強化シ、又國家機密ノ保持ヲ徹底スル爲之等各事項ニ付國家總動員法ノ關係條項ヲ發動スルコト、ナリ、十二月十四日開催ノ第十四回國家總動員審議會ニ於テ審

議ノ結果

貿易ノ統制ニ關スル勅令、新聞紙等ニ對スル掲載ノ制限ニ關スル勅令、生活必需物資ノ統制ニ關スル勅令、森林及原野ノ價格統制ニ關スル勅令、臨時農地價格ノ統制ニ關スル勅令、臨時農地等ノ管理ニ關スル勅令ノ各要綱案ヲ可決シ、近ク勅令ヲ公布セラル、コト、ナツタ。

各勅令要綱案ノ内容概要左ノ如クデアル。

△貿易ノ統制ニ關スル勅令要綱案

總動員法第九條ニ基クモノデ、主務大臣ハ必要ト認ムルトキハ品目ヲ指定シテ輸出若クハ輸入ヲ命ジ又ハ其ノ制限若クハ禁止ヲ爲シ得ルコト、シ、之ニ伴フ損失ニ對シテハ政府ニ於テ補償ノ方法ヲ講ズルコト、スルモノデアアル。

△新聞紙等ニ對スル掲載ノ制限ニ關スル勅令案要綱

總動員法第二十條ニ基クモノデ、新聞紙等ノ出版物ニ對シ

國家總動員法第四十四條ニ依リ當該官廳ノ指定シタル總動員業務ニ關スル官廳ノ機密、軍機保護法ニ依ル軍事上ノ秘密、軍事資源秘密保護法ニ依ル軍用資源秘密ノ掲載ヲ禁ジ

外交ニ關シ重大ナル支障ヲ生ズル虞アル事項、外國ニ對シ秘匿スルコトヲ要スル事項、財政經濟政策ノ遂行ニ重大ナル支障ヲ生ズル虞アル事項、其ノ他國策ノ圓滑ナル遂行

ヲ阻害スル虞アル事項

ノ掲載ノ制限又ハ禁止ヲ爲シ得ルコト、スルモノデアアル。

△生活必需物資ノ統制ニ關スル勅令案要綱

總動員法第八條ニ基キ、從來輸出入品等臨時措置法等ニ依ツテ制限セラレテキタ物資ノ統制ヲ全面的ニ強化セントスルモノデ、本令ノ適用ヲ受クベキ生活必需物資ハ閣令ニ依テ指定シ、主務大臣ハ指定セラレタ生活必需物資ニ付夫々業者ニ對シ生産命令、讓渡命令、寄託、保有質入其ノ他ノ處分又ハ移動命令及保管命令ヲ行ヒ得ルコト、シ、生産命令、讓渡命令ニ依ツテ生ズベキ損失ニ對シテハ政府補償ノ方法ヲ講ジ、更ニ個人、法人其ノ他ノ團體ニ對シテ生活必需物資ノ統制上必要ナル業務ニ協力セシメ得ルコト、スルモノデアアル。

右ハ現行ノ切符制ニ法的根據ヲ與フルモノデ、生活必需物資ノ指定、家庭用燃料、食料、纖維製品、醫藥品（醫藥材料）、嬰兒用等等ガ豫定サレテキル。

△森林及原野ノ價格統制ニ關スル勅令案要綱

總動員法第十九條ニ基クモノデ、十四年九月十八日以降ニ於テ賣買セラレタ森林ノ立木又ハ森林ノ立木及土地ノ轉賣價格ハ之ヲ取得スルニ要シタ對價ニ立木ノ生長率登記料、評價料、保險料等ヲ參酌加算シタモノヲ最高價格トスルコト、シ、九、一八價格停止令ニ除外セラレテキタ之等價格ノ不當ナル昂騰ヲ抑ヘントスルモノデアアル。

△臨時農地價格ノ統制ニ關スル勅令案要綱

前項ト同ジク總動員法第十九條ニ基クモノデ、農地ノ價格ハ地租法ニ依ル賃貸價格ニ農林大臣ノ定ムル率ヲ乘ジタモノヲ最高價格トスルコト、シ、之ニ依リ農地ノ價格ヲ大体九、一八當時ノ價格ニマデ引下セントスルモノデアアル。又免租地等賃貸價格ノナイ農地ヲ賣買スル場合ハ其ノ價格ニ付地方長官ノ認可ヲ要スルコト、ナツテキル。

△臨時農地等ノ管理ニ關スル勅令案要綱

總動員法第十三條ニ基クモノデ、農地ノ所有者又ハ小作人等ガ其ノ農地ヲ耕作以外ノ目的ニ使用セントスル場合及耕作以外ノ目的ニ使用スル爲農地ヲ讓受ケ又ハ之ニ賃借權、地上權、其ノ他ノ權利ヲ設定セントスル場合ハ原則トシテ地方長官又ハ農林大臣ノ許可ヲ要スルコト、シ、之ニ依リ耕地ノ荒廢ヲ防止シ、農業生産力ヲ擴充シ、食糧作物等重要農産物ノ増産ニ資セントスルモノデアアル。

地方金利ノ平準化促進

農村信用組合金融ヲ戰時體制ニ即應セシムベク過般信用組合法施行規則ノ改正ガ行ハレタガ、今回信用組合預貯金ノ金利ヲ地方銀行並ニ引下ゲテコストヲ低下シ、國債消化ニ協力セシムルコト、ナリ、十二月十二日、農林省經濟更生部長、大藏省銀行局長連名ヲ以テ左ノ如キ通牒ヲ地方長官宛發シタ。

一、金融懇談會未加盟ノ信用組合ハ急速ニ加盟ノ手續ヲ採ルコト

二、定期預（貯）金、擔置貯金利率ニ付テハ銀行、信用組合ヲ通ジ年三分四厘以下ヲ目標トシ

テ引下ヲ指導督勵スルコト

三、市街地信用組合ノ定額（積立）貯金利率ハ年三分以下ヲ目標トシテ引下グル様指導スル

コト、農村信用組合ニ付テハ集金扱ノモノハ右ニ準ジ、然ラザルモノハ定期貯金利率ニ

準ジ引下グル様指導スルコト

四、日歩預（貯）金ニ付銀行、信用組合ヲ通ズル協定ナキ地方ニ在リテハ當座預（貯）金日

歩二厘以下、特別當座預（貯）金日歩六厘以下、通知預（貯）金日歩七厘以下ヲ目標ト

スル協定ヲ爲サシメ、協定アルモ右目標ヨリ高キモノハ尠クトモ右標準迄引下グル様指

導スルコト

簡易保險積立金運用委員會

本年度第四回簡易保險積立金運用委員會ハ十二月九日開催、簡易生命保險未放資積立金ヲ

一時銀行預金ト爲スノ件外六件ヲ議決シタ。

主タル議決事項左ノ如シ。

一、社債前貸資金ノ供給開始

最近ノ起債市場ノ狀況ヨリ社債前貸資金ノ需要巨額ニ上ルモ供給之ニ伴ハズ生産力擴充
上支障ヲ來ス懸念ナシトヒズ、依ツテ簡保積立金ヲ此ノ方途ニ動員スベク未放資積立金

ヲ一時銀行預金ト爲シ得ルコト、シ即チ日本興銀ニ預金ノ形式ニ依リ融資シテ社債前貸資金ニ放出セシムル

一、公債以外ノ有價證券ニ對スル本年度放資額ハ當初計畫ニ於テ九千百萬圓ノ所、起債市場ノ現情ニ應ズル爲四千五百萬圓ヲ増額シテ一億三千六百萬圓トシ社債ノ引受、購入其ノ他生産力擴充資金ノ供給ニ充テシムル

一、社債ノ購入三千萬圓決定

滿洲電信電話社債 額面 二、五〇〇千圓

滿洲重工業開發社債 一〇、〇〇〇千圓

北支開發債券 七、五〇〇千圓

日本發送電社債 一〇、〇〇〇千圓

一、地方自治團體ニ對スル貸付決定

三十一件 八九二四八〇〇圓

東京卸賣物價（十一月分）

日本銀行調査ニ係ル十一月中ノ東京卸賣物價指數ハ三一〇。七（明治三十三年十月一〇〇）デ、前月分ニ比シ三區方ノ續騰ヲ示シタ。

調査品目百十品中騰貴十九品、低落十品、保合八十一品デ、其ノ商品類別騰落割合左ノ通りデアル。

株式市況	商品類別		前月比		前年同月比	
	前月	前年同月	前月	前年同月	前月	前年同月
總平均	○・三	三・八	○・三	三・八	○・三	三・八
其他	○・八	六・六	○・八	六・六	○・八	六・六
工業藥材	△	一四・四	△	一四・四	△	一四・四
肥料	△	九・一	△	九・一	△	九・一
燃料	△	一〇・一	△	一〇・一	△	一〇・一
金屬類	△	四・六	△	四・六	△	四・六
建築材料	△	一二・三	△	一二・三	△	一二・三
布帛類	△	〇・一	△	〇・一	△	〇・一
纖維原料品	△	三・四	△	三・四	△	三・四
其他食料及嗜好品	△	一〇・九	△	一〇・九	△	一〇・九
食用農產物	○	一・一	○	一・一	○	一・一

(△印低落)

前週末閣議ニ於テ經濟新體制案ノ決定ヲ見タガ、其ノ内容ハ多分ニ財界ノ意嚮ヲ織込シテモノデナリ、此ノ點一應安堵シタ形デアアル。但シ今後ノ運用、經濟立法等ニ付テハ相嘗留意ヲ要スルモノガアリ、又投機利潤ノ問題カラ株式市場ノ機構改革說ガ傳ヘラレテ短期新

東株ヲ中心ニ賣即カレルニ至ツタ。

此ノ週初ノ下ゲ相場ニ前々カラ期待セラレテキタ生保證券ガ愈々挺入買ニ出動シ相當種極的ニ買進ンダガ豫テカラ生保ノ出動ヲ待機シテキタ大口持株筋ガ之ニ猛烈ニ賣向ツタノト更ニ既ニ織込済トハ云ヘ主力株ノ現實ノ減配ハ人氣ヲ惡化シテ相場ノ上伸ハ阻マレ、生保筋ノ買出動モ相場ノ上ニハ單ニ下値ヲ阻止スルニ止マリ、相場ノ上昇ハ一寸期待サレヌ形デアル。

東株短期週間高低

銘柄	週初	高値	安値	週末
新東	一一四六〇	一一四九〇	一一〇三〇	一一〇八〇
大新	五九八〇	五九八〇	五六一〇	五六九〇
鐘紡	一四七一〇	一四八二〇	一四四五〇	一四五五〇
新鐘	八四三〇	八五五〇	七九二〇	七九六〇
郵船	八六二〇	八七九〇	八三七〇	八四〇〇
新船	六八八〇	七〇九〇	六七三〇	六七九〇
滿業	六三九〇	六三三〇	六〇八〇	六〇八〇
滿鐵	六六六〇	六六七〇	六六〇〇	六六一〇

金融事情

△起債市場 本週中ニ起債條件ノ發表サレタモノハ十月ノ興業債券一千五百萬圓、十一月ノ日本製鐵社債二千五百萬圓、滿洲拓植公社社債一千萬圓等ガアツタ。各條件左ノ如シ。

興業債券

1. 政府保證つ號興業債券
2. 發行額 一千五百萬圓（内、親引1市街地信用組合其他割當九百萬圓、公募六百萬圓）
3. 利率 四分二厘
4. 發行價格 額面
5. 償還方法及期限 十五年、但三年据置後每半年十五萬圓以上償還
6. 拂込期限 十二月二十三日

日本製鐵社債

1. 日本製鐵第九回社債
2. 發行額二千五百萬圓（内、シ國親引二千萬圓、公募五百萬圓）
3. 利率 四分三厘
4. 發行價格 額面
5. 償還方法及期限 十二年、但二年据置後每半年五十萬圓以上償還
6. 拂込期限 十二月二十一日
7. 請負募集 日本興銀、第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、正金、鮮銀、臺銀、野村、名古屋、愛知、神戸各銀行、三井、三菱、安田、住友各信託（正金以下各銀行及信託、シ國新加入）

滿拓社債

1. 滿洲拓植公社日滿兩國政府保證社債第七回
2. 發行額一千萬圓（内、シ國親引及官廳買入七百五十萬圓、公募二百五十萬圓）
3. 發行價格 額面百圓ニ付九十九圓五十錢

4. 償還方法及期限 十二年、但三年据置後毎半年五萬圓以上償還 5. 拂込期限 十二月二十一日 6. 請負募集 シ圖

△短資市場 週初前週來滯留中ノ滿洲國債拂込金ノ一部滿洲送金、一部シ圖分散等アリ稍繁忙ヲ見セタガ、出手筋ノ手許開放ニ依リ順調ニレトモ七厘一本ト保合ツタ。週央滿業社債拂込金ハ日本興銀ニ集中シ市場ニ再放出セラレテ緩和材料トナリ、特銀筋ノ需要減退、政府支拂ノ浸潤等ニ市場資金ハ剩リ氣味トナリ、五月以來七月振りニ六厘四分三ノ安値ヲ出シタ。而シテ其ノ後モ市場資金漸増氣味ニ加へ、資金移動少ナク、緩慢状態ヲ續ケ、週末ニハ歲末關係資金ノ需要抬頭シテ強調ヲ呈シタガ、レトハ最高七厘、最低六厘四分三、中心七厘ト保合ツタ。

◎支那財界事情

華北農業生產力擴張計畫大綱

自域内ノ農産物自給ヲ確保センガ爲、華北當局デハ明年度ヨリ本省的ノ農業生産力擴張ヲ行フ事トス、且ツ體案ヲ考究中デアツタガ、大體戎案ヲ得々模様ニテノ内容ハ次ノ如ク見ラレテキル。

一 棉花増産計畫

昭和二十五年度ニ於テ一千萬擔ヲ生産スル方針デ、明年度（計畫第三年）ハ獎勵品種ヲ栽培スル、即チ現在灌漑ヨリ二十萬九千擔、在來種ヨリ八十六萬一千擔、アジア棉花在來品種ヨリ四十一萬八千擔ヲ確保スル。

二 食糧農作物増産計畫

(イ) 小麥

華北ノ小麥平年生産量ハ一億三千二百萬擔デアルガ、昭和二十五年迄ニ之トハ別ニ十萬擔ヲ増産スル。

(ロ) 粟

粟ノ平年生産量ハ八千八百四十萬擔デアルガ昭和二十五年迄ニ別ニ四百五十萬擔ヲ増産スル。

(六) 高粱

高粱ノ平年生産量ハ六千六百五十五萬擔デアルガ昭和二十五年迄ニ別ニ三百五十萬擔ニ増産スル。

(三) 玉蜀黍

玉蜀黍ノ平年生産量ハ四千三百四十萬擔デアルガ昭和二十五年迄ニ三百五十萬擔ヲ増産スル。

(四) 米

邦人食糧米ハ速ニ内地依存ヨリ脱却スベク先ヅ明年度ヨリ五ヶ年ヲ以テ規二百十一萬石ノ生産ヲ期シ、計畫第一年度ニハ玄米三萬九千石ヲ生産スル。

英國、對重慶借款發表

英國外務次官ハ十二月十日下院ニ於テ合計一千萬磅ノ對重慶政權借款ヲ許容シタ旨發表シタガ、右借款ハ次ノ如キ形式ニ依ルモノト云ハレテキル。
一、五百萬磅ハヌターリング、ブツツク諸國間ニ於ケル輸入クレヂイットトスルコト。
一、他ノ五百萬磅ハ通貨安定資金ノ補強ニ使用スルコト。
尙右借款ノ技術的協定ハ目下交渉中ノ模様デアル。

重慶對蘇茶葉輸出協定ニ關シ

大公報重慶特電ニズレバ、一作正立以テ毎年更新サレテキル蘇支茶葉バーター協定ハ月
年度ニ繼續サレルコト、ナリ、中國茶葉公司ハ此ノ程蘇聯通商代表トノ間ニ月年度支那產
茶ノ對蘇輸出最高限度ヲ法幣一億元トスル旨ノ協定ニ調印ヲ了シタ模様デアル。從來支那
產茶ノ輸出ハ殆ド香港ヲ通ジテ行ハレテ居リ、本年一月ヨリ十一月迄ノ輸出額ハ約法幣八
千萬元デ、昨年度ニ比シ相當ノ増加デアリ、其ノ内蘇聯向（浦鹽向）ガ大半ヲ占メテキル
ヤウデアル。

銀行週末主要勘定殘高

昭和7年12月14日現在 (單位千圓)

資	產	負	債
貸付金	1,281,300	拂込資本金及諸積立金	35,019
滿洲興業債券價額較差	900	滿洲興業債券發行高	75,000
滿洲儲蓄債券價額較差	6,516	滿洲儲蓄債券發行高	14,901
有價證券	144,597	預金	721,981
諸預金	9,821	政府貸下金	153,875
手許現金	7,052	再割及借入金	306,000
對鮮銀爲替尻貸	-	對鮮銀爲替尻借	3,586
		當座借越及手形借	84,320
		借入有價證券	36,480
		其他	19,114
計	1,450,276	計	1,450,276

滿洲中央銀行券發行高 (單位千圓)

月 日	平均發行高	準 備	保 證
自 12.1 至 7	850,520	321,963	528,556

日本銀行券發行高 (單位千圓)

月 日	發行高	正當準備	保 證	保證/內制 限外發行高
1 2 . 2	3,892,266	501,287	3,390,979	1,190,979
3	3,857,800	501,287	3,356,513	1,156,513
4	3,837,901	501,287	3,336,614	1,136,614
5	3,837,901	501,287	3,336,614	1,136,614
6	3,827,027	501,287	3,325,740	1,125,740
7	3,793,788	501,287	3,292,501	1,092,501
平 均	3,845,869	501,287	3,344,582	1,144,582

朝鮮銀行券發行高 (單位千圓)

月 日	發行高	準 備	保 證	保證/內制 限外發行高
1 2 . 2	496,025	268,627	227,398	67,398
3	496,067	284,517	211,550	51,550
4	496,424	294,877	201,547	41,547
5	496,424	294,877	201,547	41,547
6	498,402	296,909	201,493	41,493
7	498,599	297,497	201,101	41,101
平 均	496,993	282,648	214,944	54,944

海外為替相場

月日	米日	米英	米支	英日	英支
12, 9	27, 47	4, 03 $\frac{3}{4}$	6, 11	1 / 2 $\frac{1}{2}$	4, 00
10	23, 47	4, 03 $\frac{3}{4}$	6, 07	1 / 2 $\frac{1}{2}$	4, 00
11	23, 47	4, 03 $\frac{3}{4}$	6, 07	1 / 2 $\frac{1}{2}$	4, 00
12	23, 47	4, 03 $\frac{3}{4}$	6, 07	1 / 2 $\frac{1}{2}$	4, 00
13	23, 47	4, 03 $\frac{3}{4}$	6, 07	1 / 2 $\frac{1}{2}$	4, 00
14	23, 47	4, 03 $\frac{3}{4}$	6, 04	1 / 2 $\frac{1}{2}$	4, 00

海外金銀相場

月日	倫敦銀	紐約銀	倫敦金
12, 9	休 日	.	.
10	2 2 $\frac{3}{4}$	3 4 $\frac{3}{4}$	8 / 8 / 0
11	2 3 $\frac{3}{4}$	3 4 $\frac{3}{4}$	8 / 8 / 0
12	2 3 $\frac{3}{4}$	3 4 $\frac{3}{4}$	8 / 8 / 0
13	2 2 $\frac{3}{4}$	3 4 $\frac{3}{4}$	8 / 8 / 0
14	2 3 $\frac{3}{4}$	3 4 $\frac{3}{4}$	8 / 8 / 0

11

株 式 相 場

(單位圓)

月 日	東京短期							
	新 東				大 新			
	寄	引	高	安	寄	引	高	安
12. 9	1146	1140	1149	1137	598	588	598	588
10	1139	1142	1145	1138	589	591	592	589
11	1143	1142	1145	1141	591	589	591	589
12	1125	1119	1129	1119	573	573	577	573
13	1116	1115	1120	1110	572	569	572	569
14	1111	1108	1115	1103	567	569	569	561

月 日	東京短期							
	鐘 紡				郵 船			
	寄	引	高	安	寄	引	高	引
12. 9	1471	1467	1471	1463	862	863	866	860
10	1464	1469	1475	1464	865	872	873	865
11	1478	1479	1482	1477	877	878	879	875
12	1469	1473	1477	1469	862	861	868	860
13	1469	1455	1475	1450	863	847	863	843
14	1455	1455	1456	1445	841	840	844	837

月 日	東京短期							
	滿 鐵				滿 業			
	寄	引	高	安	寄	引	高	安
12. 9	666	665	666	665	629	623	629	623
10	665	-	667	665	623	625	629	623
11	667	667	-	-	627	629	632	627
12	666	665	666	665	624	621	625	621
13	-	664	665	664	620	615	620	615
14	661	661	-	-	609	608	610	608

12

株式相場

(單位圓)

月日	奉天短期							
	滿鐵				滿業			
	寄	引	高	安	寄	引	高	安
12. 9	667	-	-	-	626	626	-	-
10	668	-	-	-	626	628	628	626
11	-	357	-	-	623	631	631	630
12	-	-	367	-	626	625	625	623
13	666	666	-	-	623	620	623	619
14	665	661	665	661	615	614	615	661

月日	奉天短期											
	滿取				電甲				電業			
	寄	引	高	安	寄	引	高	安	寄	引	高	安
12. 9	-	272	272	271	-	406	-	-	-	554	-	-
10	271	274	274	271	-	406	-	-	-	554	555	555
11	275	277	277	275	406	406	-	-	-	554	-	-
12	275	275	275	274	-	406	-	-	-	554	-	-
13	273	270	273	270	-	399	-	-	-	554	-	-
14	263	262	265	262	-	390	-	-	-	551	554	551

月日	大連短期							
	五品				大機新			
	寄	引	高	安	寄	引	高	安
12. 9	268	261	268	260	269	-	-	-
10	259	258	260	258	269	-	-	-
11	258	258	260	258	264	-	-	-
12	249	243	249	243	259	-	-	-
13	242	238	243	236	-	-	-	-
14	235	238	245	235	-	-	-	-

商 品 相 場

(單位圓)

月 日	大 阪 (當 限)				神 戶 (當 限)	
	綿 布 (一 反)		棉 花 (百 斤)		豆 粕 (百 斤)	
	寄	引	寄	引	寄	引
12. 9	3.400	3.395	73.50	—	4.50	—
10	3.360	3.370	73.50	—	4.50	—
11	3.380	3.385	73.50	—	4.50	—
12	3.375	3.380	73.25	—	4.50	—
13	3.380	—	73.25	—	4.50	—
14	3.355	3.355	73.25	—	4.50	—

重要商品公定價格

1. 大豆・豆粕・豆油及主要糧穀

(單位圓)

地名	品名	單位	價格	備考		
新 京	大豆	新麻袋 一等品	一 車	3,789-		
哈爾濱	全	“	“	3,644-		
大 連	全	“	“	4,189-	特產物專管法 第十條ノ規定	
羅 津	全	“	“	4,090-		
新 京	豆粕	(一口千枚ノモノ) (康德八年一月末日迄)	“	3,868-	ニ依ル滿洲特 產專管公社ノ 買入價格	
		(康德八年二月一日以降)	“	2,618-		
哈爾濱	全	(康德八年一月末日迄)	“	3,725-		
		(康德八年二月一日以降)	“	2,474-		
大 連	全	(一口千枚ノモノ) (康德八年四月末日迄)	“	3,906-		
全 國	豆油	(康德八年五月一日以降) (鐵道驛所在市街地 院 內 産)	60 甕	25-		
新 京	小麥	國營檢查 買入價格	60 甕	1179	小麥及製粉業 統制法第九條 ノ規定ニ依ル 滿洲穀粉管理 會社ノ買入及 販賣價格	
		二等合格				
		標準品 販賣價格		1223		
	高 粱	標準品一袋	100 甕	931	糧穀管理法第 八條ノ規定ニ 依ル滿洲糧穀 會社ノ買入價 格	
	玉蜀黍	“	“	1014		
	粟	“	“	1189		
全 國 均 一	麥粉	特 殊 品	一 袋	886	專賣官署所在 地ニ於ケル販 賣人販賣價格	
		普 通 品		一 等		786
				二 等		686

重要商品公定價格

2. 米 穀

(單位圓)

地名	品 名	單 位	價 格	備 考	
新 京	國 內 產 米	1. 水稻粳精米(風袋込・貨車乘渡) 中北部地方種・並 米	100疋	3636	米穀管 理法第 八條ノ 規定ニ 依ル滿 洲糧穀 會社ノ 米穀賣 却價格
		2. 胚 芽 米(同 上) 中北部地方種・並 米	"	3891	
		3. 水稻糯精米(同 上) 並 米	"	4383	
		4. 陸稻精米(同 上) 粳 並 米	"	3454	
		糯 並 米	"	4145	
	輸 入 米	水稻粳精米(風袋込・貨車乘渡) 北海道米 二 等		3770	
		朝鮮米 "	100疋	3845	
		多イ米 "		3562	

3. 綿 糸 布

(單位圓)

地名	品 名	單 位	價 格	備 考	
新 京	綿 糸	十六番手(遼 塔)	(40玉一捆)	39500	原棉綿製品 統制法第八 條ノ規定ニ 依ル元賣捌 最高價格
		二十番手(遼 塔)		44000	
	綿 布	粗 布(進 賣)	一 反	1717	
		細 布(進 賣)	"	1670	
		大尺布(白羊美人)	"	460	
		染大尺布(鼎發財)	"	590	

重要商品公定價格

4. 砂糖

(單位圓)

地名	品名	車賣	俵賣	秤賣	備考
新 京	精 糖	3130	3230	3480	滿洲生活必需 品會社=依ル 配給統制價格
	白 双	3130	3230	3480	
	赤 双	1980	2080	2280	
	黑 糖	2710	2810	3120	
	角 糖	840	875	(一個) 38	

新穀出荷奨励金一覽

(單位圓)

種別	單位	金額	期 間	備 考
大豆	60疋	232	自康徳七年十月一日	松花江筋ヲ除ク 地方ニ於テ本新 間中農産物交易 場ニ出荷セルモ ノニ對シ交附ス
			至、八年一月卅一日	
大豆	60疋	232	自康徳七年十月一日	松花江筋ニ於テ 本期間中專管公 社又ハ其ノ締約 收買人ノ負付ク ルモノニ對シ交 附ス
			至、八年六月卅日	
小 麥	100疋	100	自康徳七年十一月一日	
	60	60	至、八年一月卅一日	
米 穀	100疋	100	自康徳七年十二月一日	本期間中農産物 交易場又ハ地方 行政官署ノ指定 シタル場所ニ出 荷セラレタル新 穀ニ對シ交附ス
	60	60	至、八年一月卅一日	
藤 子		371	自康徳七年十月十三日	
小麻子	60疋	265	至、八年四月 卅日	
胡 麻		430		